

HARAX(圧接)、一般IDC(圧接)結線の製品についての注意事項

2016-03-09
Product Marketing
PI-160309

HARAX(圧接)、一般IDC(圧接)結線の製品についての注意事項

1. 使用工具： 弊社で指定されている圧接工具がある場合は指定工具を御使用願います。

2. 適用電線：

御使用される電線が弊社のコネクタの推奨規格内であっても電線メーカーによって電線被覆の特性、材質が異なりますので御使用前に弊社へ問い合わせ確認をお願いいたします。電線サンプルを弊社に提供いただければ弊社にて適合確認を行い適合可否判断をいたします。必ず、使用予定の電線をお問い合わせ下さい。

圧接接続は適用電線範囲内で有っても、ワイヤーインスレーションの素材や処理によって圧接が出来ない場合があります。

例：フッ素系(テフロンなど)のインスレーションや電子線架橋電線などはインスレーションの表面が非常に硬く圧接の端子で被覆を破ることができない場合があります、また被覆が破れても被覆自体が糸を引く様に伸びる為に、圧接部にインスレーションが入り込み、本来のガスタイトな接続が出来ない場合があります。

3. 再圧接について

HARAX製品につきましては、端子にダメージが無い場合は最大10回までの再圧接が可能です。但し、使用される電線によってはリワーク時に圧接端子の変形、ダメージを与えることがあります。この場合はリワーク回数が限定される場合があります。